



We Serve

We Serve  
(ウィ・サーヴ)

334-C 3R 4Z FUJINOMIYA LIONS CLUB

2020  
11  
No. 677

## ライオンズデー

2020年10月8日(木)

献血 200ml 7人 400ml 79人 / 来訪者 113人

実行委員長 L山本 裕

雨のLデー、起きて一言「まいったなー」しかし大社に着くと準備が始まっており雨合羽のやる気満々のメンバーばかり、出来ると心の中で安堵しました。駅前も朝霧もかえでの里も見違えるようになりました。L石川孝より提供いただいた紫陽花も植えました。来年が楽しみです。

献血には悪天候の中、大勢の方に来ていただき感謝しかありません。

コロナ禍で世の中がガラッと変わってしまいましたがL事業が出来て幸せでした。



▲富士宮浅間大社で献血実施



▲献血する望月会長



▲L石川孝からの紫陽花を植樹（かえでの里）

334-C地区スローガン

“We Serve” 精神で 地域に誇れる感動の奉仕を！

会長スローガン

地域に開かれた富士宮ライオンズクラブ

# 2020年度ライオンズデーを終えて

## 看板・モニュメント周辺清掃及び草取り

### 三献委員会 副委員長 L 佐野千文

2020年10月8日はあいにくの寒い雨でしたが、足元の悪い中113名の方が献血に訪れてくれました。今回はエコバッグと会長作成のバッチやシール（メール登録の方）のプレゼントを用意♪喜んで頂けたのではないかと思います。市の広報による新規登録者が意外に多い印象でした。メンバーとLLの皆様、ご協力ありがとうございました。次回11月8日の芝川での献血も宜しく願いいたします。

そして、私事でございますが、今回人生初めての献血がやっと出来ました!!♡

### 環境・福祉委員会 副委員長 L 後藤 芳

#### かえでの里を担当して

あいにくの雨でしたが、「かえでの里」の清掃整備を担当しました。思いのほか雑草は少なくゴミも少なく感じましたが、ゴミ拾いするメンバーと分かれ、草刈り機を持ってきた三人は入り口から登山道沿いを刈り上げ、奥の山側もきれいにしました。今回、新たにアジサイを広場右側に何輪か植えましたが、この穴掘りは雨の影響で助かったようでした。過去に木材でベンチやテーブルを作製し設置しましたが腐ると扱いに困るので、機会がある時には考えてほしいと思います。

### 接待・大会委員会 副委員長 L 佐野郁男

2020年度の富士宮ライオンズクラブの活動が始まり何時しか4か月が過ぎ去ってしまいました。今年度は新型コロナウイルスのおかげで、例会も中止・短縮となり、メンバーの皆様方ともお会いする機会も少なくなってしまう中での「ライオンズデー」での活躍、久しぶりの全員参加のアクテ

ィビティーに気合十分でした。

私たちは、駅前のライオン像周りの草むしりを行いました。生憎の天候でしたが、メンバーと一緒に作業が楽しく感じたのは、私だけでは無かったと思います。

コロナ事情で、有志での慰労会に参加できなかった事は残念でしたが、平日の雨の中での献血に、多くの方に訪れて頂いたことは、クラブメンバーとして嬉しく思います。悪天候の中での活躍、大変お疲れさまでした。

### 青少年委員会 副委員長 L 竹川泰弘

2020年度のライオンズデーは今年早々のコロナウイルス感染症に始まり又台風14号と秋雨前線の影響による大雨で大変なライオンズデーになりました。それでも献血事業、盲導犬募金運動、かえでの里整備事業、各種モニュメント整備事業を各担当によるスムーズな段取り運営が出来、無事に終了いたしました。関係者一同大変ご苦労様でした。

最後に皆様と共に打ち上げ懇親会を行ない楽しいライオンズデーとなりました。

### 計画委員会 委員長 L 渡邊将威

2020年度のライオンズデーは、生憎の天候となりました。今年度は実行委員長のL山本より、事務局関係のリーダーを仰せつかりましたので、クラブ事務所の清掃、倉庫の整理整頓、草刈り、植込み剪定を行いました。

また、事務局のパソコンの入れ替えも行い、快適に使用していただける環境が整いました。新型コロナウイルスの影響でライオンズの奉仕活動も制限せざるを得ない状況ですが、徐々に気持ちよく奉仕活動ができた一日でした。



▲かえでの里の整備お疲れ様です。



▲ロゴエコバッグがデビュー



▲お眠な盲導犬

写真で見る  
ライオンズデー



▲事務所もキレイになりました



▲L・Tによるローア



▲樹木のプレートの点検



▲富士宮駅前のライオンズ像



▲L足立一教  
喜寿おめでとうございます。

フードバンク

L塩川 進

10月11日、一昨年、昨年に引き続きまして「ライオンズ76クラブ統一奉仕の日」としての活動で、フードバンク富士宮への食料品寄贈事業が開催されました。

当日は献眼者合同慰霊祭後の移動、準備で大変慌ただしいなか、ZCL佐野豊の指導のもと、4Z3クラブのメンバー丸となり、富士宮LC事務所玄関前に各クラブより寄せられた大量の食料品が所狭しと並べられました。喜びの笑顔があふれる中で記念撮影が行われた後、メンバーにより用意された車に荷積みされフードバンクふじのくに事務所へ無事届けられました。

「フードバンク」とは、品質に問題のないものや、やむなく捨てられてしまう食料を無償で提供して頂き、福祉施設や行政・社会福祉協議会・支援団体を通じて支援を必要とする方へ食料をお渡しする活動です。事業の性質上、皆様からのご支援が頼りです。大切な活動と思われまますので、メンバーのますますのご協力をお願いします。



▲フードバンク  
3クラブが協力して



▲寄贈する食品の前に  
会長と幹事

尊い奉仕に感謝し、しめやかに市内3クラブ献眼者合同慰霊祭実施

10月11日(日)

於 富士宮聖苑

10月11日(日)9時30分より富士宮聖苑に於いて市内3クラブ献眼者合同慰霊祭が行われました。新型コロナ禍の中ではありますが、天候にも恵まれ屋外で式典を挙行することができました。

慰霊祭では、心よりの敬意と感謝を申し上げながら黙禱を捧げた後、献花が行われまし

た。続いて、富士宮市長よりのメッセージを富士宮ライオンズクラブ会長L望月達也が、静岡県アイバンク理事長のメッセージを富士宮中央ライオンズクラブ会長L杉山俊明がそれぞれ代読し敬意と感謝の言葉が伝えられました。献眼者の方へ改めて尊い奉仕に感謝しご冥福をお祈り申し上げます。



▲望月会長による開式の言葉



▲献花されるL小岱義正



▲参列されたクラブメンバー

第 1353 例会

10月第1例会 2020年10月8日(木)  
於 浅間大社

ライオンズデー  
特別例会につきなし

第 1354 例会

10月第2例会 2020年10月20日(火)  
於 パテオン

事業費会計	申告ドネーション	14件	48,000円
	記念日ドネーション	14件	40,000円
	献眼ドネーション		
	ドネーション		
運営会計	欠席ファイン	3件	1,500円
	全員ファイン	43件	6,600円
	合計		96,100円

会員数及び出席率

総会員数	正会員	家族会員	終身会員	優待会員
65	46	14	2	
不在会員	公務欠席	届出欠席	無届欠席	出席率
	2	1		97.8%



▲10月誕生日  
おめでとございます。



▲ヘッドネーションに  
向けて熱い説明



▲ライオンズデー実行  
委員によるローア

副委員長の疑問

私のワイン観 L〇原△太〇

澄み切った青空に山肌を鮮明に映し出した富士山を眺めると、秋の訪れを感じ赤く色づいた紅葉が目にも染みる季節になりました。

さて、私のワイン観ということですが酒を飲むことにピリオドを打ってから何年か経った頃のことです。ハワイのホノルルからマウイ島そしてハワイ島に向かう豪華客船のなかのことです。洋上で迎えた結婚30年の節目の時でした。その日のディナーは特別にフランス料理を予約し、(そうお酒は百薬の長と言うし、そのなかでも赤ワインはポリフェノールが入っているから程々なら健康にも良いのでは)という考えが頭の中をよぎったのです。シェフお勧めの赤ワインを一口、二口と飲むと何年か前のほろ酔い気分がよみがえってきました。それ以来、帰国後も赤ワインを愛飲することになってしまいました。そして銘柄はどうした訳か南フランスの赤ワインを好むようになりました。そもそもフランスワインは歴史が古くローマ帝国の拡大とともにヨーロッパ中に広がっていったとのことでした。

歴史はさておき、質の高いワインを生み出すフランスには有名な産地がいくつかあります。ボルドー、ブルゴーニュ、シャンパーニュ、ロワール、アルザスそしてローヌ等が代表的な産地です。中でも特にボルドーは有名で高級ワインの銘醸地として有名です。醸造所のことはシャトーといいボトルのラベルには「ボルドー、シャトー〇〇」といった表示がされています。次にワインの品種ですが、一番有名なものはカベルネソーヴィニオンで、世界で最も生産量が多くほぼすべての産地で栽培されています。言わばワインの定番品種でタンニンが多く含み、濃厚でしっかりした味わいが特徴です。次に有名なのはピノノワールで、基本的には他の品種とはブレンドしない品種です。更にはメルローといった品種があり、これはカベルネソーヴィニオンと相性がよく、ブレンドされることが多い品種です。ワインは寝かせておくことにより更に芳醇で馥郁とした香りや味わいを増していきます。

そうしたワインを口にしたとき、ワインそのものとの出会いが妙に新鮮で、人と出会っているような感じを覚えるのです。ワインと出会ってからはかれこれ13年が経ちましたでしょうか。今でもワインを購入する際はどうしてもフランスそれもボルドーの銘柄を選んでしまいます。たまには白ワインを飲むことがあるのですが、これもフランスのシャブリを選んではしまいます。私の場合お酒は最初に口にした時の味と食事が進むに連れワインの量も増えていき変化していく味覚が実に楽しいのです。出会いの深さがお互いを理解し合っていくみたいな私とその日のワインとの出会いであります。これからも、飲み過ぎに気を付けてワインとお付き合いしていこうと思っているところであります。

未来の富士宮像 L〇藤△明

今、日本で起きている深刻な社会問題は、少子高齢化です。経済、自治体、社会保障制度に影響を及ぼし、20年後には日本の人口は1億人を割り、富士宮市の人口は97千人と予測されます。

これからの富士宮市に求められるものは、コンパクトシティ化とそれに伴うモビリティの最適化です。そして、富士宮市の基幹産業である健康産業関連の育成を図り、市民の健康寿命と人口増加につなげ、彩のある未来を描くことだと思います。

ゴルフ部

L 伊藤忠永

第16回4Zチャリティーゴルフ大会と同時開催で、富士宮ライオンズクラブゴルフ部第2回ゴルフコンペが10月21日(水)9時より、富士宮ゴルフクラブにおいて富士宮ライオンズクラブゴルフ部20名が参加して開催されました。プレー後、クラブハウスにて4Zチャリティーゴルフ大会の表彰式が行われ、クラブ対抗戦は見事に富士宮ライオンズクラブが優勝しました。個人では、優勝はL山田元司、2位はL望月達也、3位はL後藤芳、4位はL佐野昌孝と上位独占でした。なお、表彰式の際にNPO法人フードバンクふじのくにへチャリティー寄金10万円の贈呈が行われ、先方から感謝の言葉がありました。

また、同日17時より割烹旅館たちばなにおいてハンデキャップの異なる富士宮ライオンズクラブゴルフコンペの表彰式、懇親会が行われました。優勝はL高山孝洋、2位はL佐野昌孝、3位はL鈴木真之でした。運動の秋、天候にも恵まれ健康促進、さらに他のクラブのメンバーとの親睦を深めることができ楽しいラウンドでした。

例会の食事

第2例会



ドーンとエビフライ。左上はいつも奇抜なお料理で、ぱっと見はトッポギのようだが食べてビックリ、ミニイカのエビチリ?風。味もしっかりしているのでご飯が進む。でも、肝心のご飯の量が少なく、三口でいけちゃう。エビフライの為のピクルスもあり配慮ありがたい。今回のデザートはレギュラーだったオレンジは無くケーキの生クリーム添えに。